Statistical Room

京都府統計グラフコンクール

京都府では、府民の皆さんに統計に親しんでいただき、暮らしや経済を知るきっかけとして、また、統計データの正しい利用方法への理解を深めていただくために、毎年度「京都府統計グラフコンクール」を開催しています。今年度のコンクールの募集も始まりましたので、近年のコンクール応募の傾向を見てみましょう。

まず、応募点数の推移を見てみましょう。（図）

応募点数は年度によって増減しますが、平成27、28年度には、パソコン統計グラフの部に最も多くの応募をいただきました。中学生以上になると、パソコンを使ってグラフを作られる方が多いようです。また、28年度は、第２部（小学校３，４年生の部）の応募が増えました。

次に、どのような内容の作品が多いのか、各部門で知事賞を受賞した作品のタイトルを見てみましょう。（表）

（点）**図　京都府統計グラフコンクール　応募点数の推移**

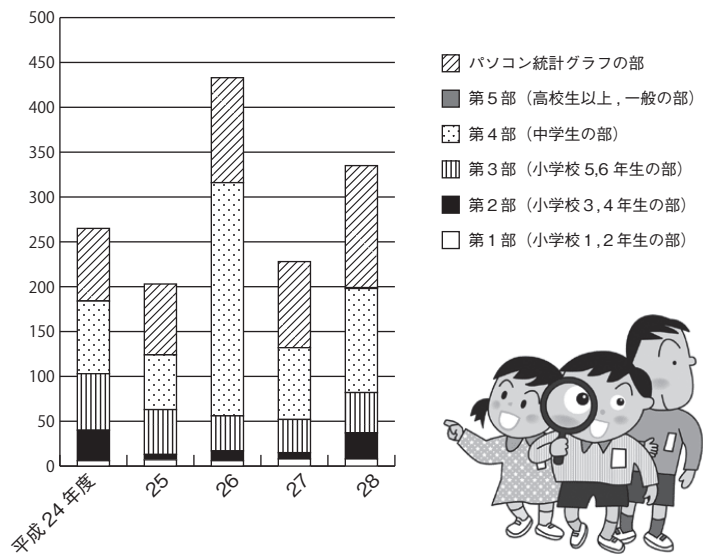

表　京都府統計グラフコンクール　知事賞入賞作品のタイトル

区　分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
第１部	スカートを一番多くはくのは何才ぐらい？	むこうしにあるこうえんのゆうぐしらべ	学校のきゅうしょくには、どんなやさいが入っているの？
第２部	増税大調査	広告は何曜日に多いのか？	季節によって、土の温度と気温は、どうかわっていくの？
第３部	野菜の価格変動について調べました	80人に聞きました　あなたは今、幸せですか？	夢は実現するか
第４部	認知症の現状	スマホ～注意報発令中～	鯰
第５部	（なし）	（なし）	18歳選挙のゆくえ
パソコン統計グラフの部	どうすれば紙飛行機は長く飛ぶか？	テストを変える朝ごはん！！	作って食べて伝えたい！丹後のばらずし～丹後在住の女性75人に聞きました～

表のとおり、皆さんは自分のまわりで気になること、興味のあること、好きなことを調べ、統計グラフにまとめて応募していただいています。作品タイトルを見ただけで興味を惹かれるものばかりですね。（なお、企画統計課のホームページ「京都府統計なび」内の入賞作品集のページで、すべての入賞作品を紹介していますので、そちらも併せてご覧いただければ幸いです。）

今年度の応募締め切りは９月７日（木）です。日ごろ疑問に思っていることや、夏休みの自由研究のまとめを、統計グラフを使ったポスターにして、コンクールに応募してみませんか。

皆さんからの素敵な作品をお待ちしています！